

## 第2章 具体的行動目標一覧

施策・事業名	目標値・方向性	担当課
地域子育て支援拠点事業	平成20年度 17か所 →平成26年度目標値 全中学校区に1か所設置(25校区)	保育課
一時預かり事業	平成20年度 18か所、平成21年度 12か所 (平成21年度から制度改正され実施か所数が減少) →平成26年度目標値 18か所	保育課
幼稚園の預かり保育事業	平成20年度 ・通常(平日)(補助) 15か所 38,600人 →平成26年度目標値 15か所 39,000人 ・通常(平日)(一時保育) 11か所 15,000人 →平成26年度目標値 13か所 20,000人 夏休みの預かり保育 →継続	学校教育課
放課後児童健全育成事業 (放課後児童クラブ)	平成20年度 61か所 →平成26年度目標値 75か所	こども家庭課
ファミリー・サポート・センターの促進	平成20年度 1か所(会員数1,200人) →平成26年度目標値 1か所(会員数1,500人)	保育課
病児・病後児保育事業 (病後児対応型 <旧施設型> (体調不良児対応型)	(病後児対応型<旧施設型>) 平成20年度 1か所(定員数4人) →平成26年度目標値 1か所(定員数4人) (体調不良児対応型) 平成20年度 5か所 →平成26年度目標値 10か所	保育課
ショートステイ事業	平成20年度 2か所(利用人数62人) →平成26年度目標値 2か所	こども家庭課
トワイライトステイ事業	平成20年度 1か所 →平成26年度目標値 1か所	こども家庭課
地域における子育て支援施設の整備	保育所、幼稚園、児童館、放課後児童クラブの施設等の計画的な整備(平成24年度 榛名児童館完成予定) →充実	こども家庭課 保育課 学校教育課
保育の充実(通常保育)	平成20年度 受け入れ児童数 8,196人 →平成26年度目標値 受け入れ児童数 8,650人	保育課
延長保育	平成20年度 40か所 →平成26年度目標値 48か所	保育課

第2章 行動計画 具体的行動目標一覧

施策・事業名	目標値・方向性	担当課
休日保育	平成20年度 2か所 →平成26年度目標値 2か所	保 育 課
保育サービスに関する積極的な情報提供	→継 続	保 育 課
保育サービス評価等の仕組みの導入、実施等の推進	→継 続	保 育 課
地域における子育て支援サービス等のネットワーク形成の促進	児童センターを情報発信基地としてネットワーク化 →継 続 子育てサークルの活動内容報告会等の開催 →継 続	こども家庭課 保 育 課 社会教育課
ネットワークづくりを支える情報提供の充実	子育て情報誌の作成・配布 →継 続 「子育て応援ブック」の作成配布 →継 続 市ホームページ等での子育てサービスに関する情報提供 →充 実	社会教育課 健 康 課 保 育 課 こども家庭課
子育てに関する意識啓発等の推進	学校教育の場での健康教育 →継 続 妊婦相談・マタニティクラス →継 続	健康教育課 健 康 課

施策・事業名	目標値・方向性	担当課
放課後や週末等の居場所づくりの推進	児童館・児童センターの活用 平成20年度 児童館4館・児童センター2館 利用児童人数92,918人 →平成26年度目標102,000人	こども家庭課
	多様な体験活動機会の提供 平成18年度 消火栓設置、園路階段改修、安全灯設置 初心者親子キャンプ(31組62人)	青少年課
	平成19年度 擁壁設置 初心者親子キャンプ(31組62人)	
	平成20年度 バンガロー改修、遊歩道補修 初心者親子キャンプ(30組60人)	
	→継続 子ども活動デーの開催	社会教育課
	→継続 写生大会、球技大会、上毛かるた大会の実施 地域ごとの廃品回収、清掃活動の実施	青少年課
	→継続 小学校5・6年生を対象としたリーダー養成講座の実施 年2回	
	→継続 こどもエコクラブ事業の推進 平成20年度 登録クラブ数16クラブ →継続 平成26年度 登録クラブ数20クラブ	環境政策課

第2章 行動計画 具体的行動目標一覧

施策・事業名	目標値・方向性	担当課
少年非行等の未然防止、保護者の子育て支援、引きこもり及び不登校への対応に関する地域ぐるみの支援ネットワークの整備や専門チームの編成	平成18年度 相談件数133件 補導員延べ人員2,161人 補導回数253回 平成19年度 相談件数153件 補導員延べ人員1,940人 補導回数284回 平成20年度 相談件数144件 補導員延べ人員1,823人 補導回数246回 →継続 相談業務体制の整備 →継続	青少年課
世代間交流の促進	児童館・児童センターでの伝承遊び、保育体験活動の実施 伝統芸能の伝承などの文化的な活動の実施 →充実	こども家庭課 学校教育課
異年齢交流の促進	→継続	こども家庭課
母子健康手帳の交付	→交付の継続	健康課
3か月児健康診査	→健康診査の継続	健康課
10か月児健康診査	→健康診査の継続	健康課
1歳6か月児健康診査	→健康診査の継続	健康課
3歳児健康診査	→健康診査の継続	健康課
股関節脱臼検診	→健康診査の継続	健康課
あかちゃん学級	→継続	健康課
母子等保健推進員活動事業	→継続	健康課
予防接種事業	→継続	健康課
親の育児不安の解消のため、乳幼児健診等を活用し、親への相談指導等の実施	おたんじょうはがきの周知徹底と活用 新生児・産婦訪問指導の充実 乳児相談の充実 乳幼児健康診査の充実（不安の解消など） あかちゃん学級、すくすく相談の充実 関係機関との連携強化 （医療機関、県児童相談部、保健福祉事務所など） 母子等保健推進員によるこんにちは赤ちゃん事業の充実と 地区活動の拡大 社会資源の活用と情報提供の徹底 まめの木学級の充実 →充実、継続	健康課

第2章 行動計画 具体的行動目標一覧

施策・事業名	目標値・方向性	担当課
児童虐待の発生予防の観点を含めた妊娠期から継続した支援体制の整備	あらゆる機会を利用し、事故、虐待を未然に防ぐための啓発活動の推進 子ども虐待防止ネットワークの活用 →充 実	健 康 課 こども家庭課
乳幼児検診等の場を活用した子どもの事故防止のための啓発等の取組の推進	健康学習による生活スタイルの見直し、改善へのアプローチ 乳幼児健康診査の充実 相談体制の整備 あかちゃん学級、すくすく相談、まめの木学級の拡充 関係機関との連携、システムづくり あらゆる機会を通しての疾病や障がいに関する啓発活動の推進 →充 実	健 康 課
妊婦健康診査	→健康診査の継続	健 康 課
マタニティクラス	→継 続	健 康 課
すくすく相談	→継 続	健 康 課
助産師による新生児・妊産婦訪問指導	→継 続	健 康 課
おなかの赤ちゃんをみんなで守る事業	→継 続	健 康 課
不妊治療費助成	→継 続	健 康 課
保健分野、教育分野等が連携し、発達段階に応じた食に関する学習機会や情報の提供	平成 20 年度 「手づくりおやつ&簡単朝食レシピ集」 対象者・・・保護者 (年3回、幼稚園・児童館・公民館に配布) 学校給食広報誌「テーブルクロス」の発行 発行回数 年3回 幼稚園(公立)料理教室 対象者・・・保護者(実施回数 年3回) →平成20年度の実施(発行)回数の維持	健康教育課
保育所(園)における調理室と連携した食事づくり等の体験活動や子ども参加型の取組	平成 20 年度 チャイルドクッキング(各保育所で実施) 親と子の試食会(各保育所で実施) 給食だよりの発行 →平成20年度の実施(発行)回数の維持	保 育 課

第2章 行動計画 具体的行動目標一覧

施策・事業名	目標値・方向性	担当課
妊産婦等を対象とした食に関する学習の機会や情報提供	<p>マタニティクラスでは妊娠中の食生活 あかちゃん学級、すくすく相談では離乳食指導 股関節脱臼検診では離乳食準備期の食指導 1歳6か月健診では幼児の栄養指導 3歳児健診では幼児の栄養指導 個別栄養相談を申し込み制で実施 →年代、対象にあった食教育、食指導の継続</p>	健康課
性に関する健全な意識の涵養、性や性感染症予防に関する正しい知識の普及	<p>平成20年度 AIDS広報誌の配布 対象；小中高生 15,500枚 助産師による「命の大切さの授業」の実施 年11校 婦人科校医による「性教育講演会」の実施 年2校 →平成20年度実施校数の維持</p>	健康教育課
薬物に関する教育	<p>平成20年度 薬物乱用防止講演会開催対象数 26校 →平成20年度実施校数の維持</p>	健康教育課
子ども医療費の無料化	<p>平成20年度 対象者 27,799人 受診件数 412,332件 中学校3年生の3月31日まで →継続</p>	保険年金課
小児救急医療について、県及び関係機関と連携した積極的な取組	<p>24時間365日の小児救急診療体制の整備 →継続</p>	健康課
子育ての楽しさ、男女が協力して家庭を築くこと、子どもを生き育てることの意義に関する教育・広報・啓発	<p>乳幼児期子育て講座 平成20年度 開催数 年16回（9か所） 参加者数 637名 →平成20年度開催回数の維持 幼児期子育て講座 平成20年度 開催数 年5回（5か所） 参加者数 406名 →平成20年度開催回数の維持 就学児子育て講座 平成20年度 開催数 年53回（53か所） 参加者数 3232名 →平成20年度開催回数の維持</p>	社会教育課

第2章 行動計画 具体的行動目標一覧

施策・事業名	目標値・方向性	担当課
保育所、幼稚園、児童館等を活用した中学生・高校生が乳幼児とふれあう機会を広げる取組	保育体験活動の推進 →継続 中学生・高校生の子育て体験講座 平成20年度 開催数 年8回(4か所) 参加者数108名 →平成20年度開催事業の継続	学校教育課 社会教育課
確かな学力の向上	少人数指導、チーム・ティーチングの時間の充実 →継続	学校教育課
部活動の活性化	外部人材の協力による部活動の活性化などの取組の推進 平成20年度 市内16校 55人派遣 →継続	健康教育課
豊かな心の育成	指導内容の重点化や体験的活動を推進し、道徳教育の充実を図る →継続 やるベンチャーウィークの推進 →継続 行政、学校、地域との連携の充実 相談機能の充実 →継続	学校教育課
健やかな体の育成	学校におけるスポーツ環境の充実 平成20年度 ・スポーツテストの実施(小中学校) ・小中学校の各種体育大会の実施 →継続 生涯にわたる心身の健康の保持増進に必要な知識や適切な生活習慣等を身に付けさせるための健康教育の推進 平成20年度 健康教育年間計画に基づく保健学習の実施 新入学児童歯科保健指導の実施 学校給食を核にして食に関するきめ細やかな指導の充実 学校保健委員会の一層の充実 →継続	健康教育課

第2章 行動計画 具体的行動目標一覧

施策・事業名	目標値・方向性	担当課
信頼される学校づくり	<p>学校評議員制の充実 平成20年度 全学校評議員数717人 会議開催数 年4回 →継続</p> <p>総合的な学習の時間などを活用した地域に根ざした特色ある学校づくりの推進 →継続</p> <p>教職員研修の実施 →継続</p>	学校教育課
幼児教育の充実	<p>幼児問題協議会の開催 →継続</p> <p>幼保小連絡協議会の開催 →継続</p>	学校教育課
幼児教育の振興に関する政策プログラムの策定(幼稚園の教育活動及び教育環境の充実、幼稚園における子育て支援の充実、幼・保・小連携等)	<p>幼稚園教育推進計画の推進 →継続</p>	学校教育課
家庭教育学級、講座の開催	<p>家庭教育学級 平成20年度(中央公民館) 1講座(5回 延べ106人) 平成20年度(地区公民館) 41館 57講座 →平成21年度より全館実施、平成20年度の開催回数の維持</p> <p>子育て支援講座 平成20年度 2講座(年8回 延べ135人) →平成20年度の開催回数の維持</p> <p>子育てサークル・団体の集い 平成20年度 開催数 年2回(1か所) 参加者数55名 →平成20年度開催事業の継続</p> <p>子育て支援スキルアップ講座 平成20年度 開催数 年3回(1か所) 参加者数121名 →平成20年度開催事業の継続</p>	<p>中央公民館 及び 地区公民館</p> <p>中央公民館</p> <p>社会教育課</p>



第2章 行動計画 具体的行動目標一覧

施策・事業名	目標値・方向性	担当課
地域の教育力の向上	平成20年度 子どもフェスティバルの開催 →継続	青少年課
性、暴力等の有害情報について、関係機関、団体、PTA、ボランティアなど市民との連携・協力による取組	平成18年度 白ポスト 一般雑誌600冊 有害雑誌1,884冊 有害ビデオ395本 有害CD・DVD195枚 ブックモニター 19人(青少年育成補導推進員から) 平成19年度 白ポスト 一般雑誌407冊 有害雑誌1,804冊 有害ビデオ268本 有害CD・DVD288枚 ブックモニター 19人(青少年育成補導推進員から) 平成20年度 白ポスト 一般雑誌1,020冊 有害雑誌1,791冊 有害ビデオ297本 有害CD・DVD398枚 →継続	青少年課
良質なファミリー向け賃貸住宅の供給	公営住宅整備事業 平成20年度 3,879件 山名市営住宅建替整備事業の推進 →継続	建築住宅課
公共賃貸住宅における子育て期の多子世帯優先入居制度の活用	公共賃貸住宅における多子世帯等の優先入所制度事業 平成20年度 5件 (中学生以下の子どもが3人以上いる世帯の優先入居) →継続	建築住宅課
公共賃貸住宅における子育て世帯の入居要件の緩和	公共賃貸住宅における子育て世帯(小学校就学前の子どもがいる世帯)の入居収入基準の引き上げ →継続	建築住宅課
交通安全施設等の整備の推進	交通安全施設等の整備 →継続	交通地域安全課
生活道路における通過車両の進入や速度の制御等	関係機関への連絡調整 →継続	交通地域安全課
公共施設、公共交通機関、建築物等のバリアフリー化	バリアフリー化のための方針や事業を定めた基本構想により推進 新町駅周辺バリアフリー基本構想 →継続	都市計画課

## 第2章 行動計画 具体的行動目標一覧

施策・事業名	目標値・方向性	担当課
通学路や歩道空間等の道路整備	段差の解消、波打ち歩道の改善、障害物等の撤去の実施平坦性を確保した安全で安心な歩道整備 烏川橋の整備 →継続	土木課
公園緑地の整備	夜間の適した照度の確保、周辺からの見通しに配慮した整備 ユニバーサル・デザイン化の推進 遊具の点検強化月間 →継続	公園緑地課
通学路等における防犯設備の整備の推進	防犯灯の整備促進 平成20年度 街路灯の新設、改修件数 974件 新設、改修等の費用の一部を補助 →継続 防犯灯の活用促進 街路灯の電気料の一部を補助（町内会が設置したもの） →継続	総務部 庶務課
公共施設について防犯設備の整備の推進	防犯設備の整備 →継続	建築住宅課
子どもを対象とした防犯指導の実施、安全対策の推進	子どもを対象とした防犯指導の実施 平成19年度 防犯マニュアルパンフレット：4,000部 「いかのおすし」下敷き：3,500枚 平成20年度 「いかのおすし」下敷き：3,700枚 危機管理マニュアルの作成及び見直し 実地訓練の実施 →継続	青少年課

施策・事業名	目標値・方向性	担当課
労働者、事業主、市民等の意識改革推進のための広報・啓発・研修・情報提供	仕事と妊娠、育児の両立を望む人への支援体制 ・母子健康管理指導事項連絡カードの利用促進 ・母子健康手帳の活用  →充 実	健 康 課
男女が共に育児等に参画する意識啓発推進のための広報・啓発・情報提供	意識啓発講演会、セミナー、広報誌の発行  →継 続	人権男女 共同参画課
保育サービス、放課後児童クラブの充実、ファミリー・サポート・センターの促進	第1章第1節を参考としてください。(再掲)	こども家庭課 保 育 課
労働者、事業主、市民等を対象としたセミナー、会議の開催等による仕事と子育ての両立支援のための体制整備、関係法令の広報	女性の就労に関する資料収集と情報提供 女性の職域の拡大 育児、介護休業制度の周知啓発と定着 (財)21世紀職業財団、ハローワーク実施の事業の普及、PR 育児休業、介護休暇が取得できる職場環境づくりの啓発  →継 続	工 業 課
交通安全教育方針に基づいた参加・体験・実践型の交通安全教育の推進	幼児のための交通安全教室 平成20年度 年157回  →継 続 児童のための交通安全教室 平成20年度 年184回  →継 続	交通地域安全課  健康教育課
交通安全教育にあたる職員の指導力の向上及び地域における民間の指導者の育成	平成20年度 実施校 52校  →継 続	交通地域安全課
チャイルドシート貸出し事業	平成20年度 95件  →継 続	交通地域安全課
市民の自主防犯活動を促進するため、犯罪等に関する情報提供の推進	安心ほっとメールによる情報提供  →継 続	交通地域安全課

第2章 行動計画 具体的行動目標一覧

施策・事業名	目標値・方向性	担当課
子どもを犯罪・事故等の被害から守るため、関係機関、団体との情報交換	警察、学校等の関係機関とのネットワークの構築 平成20年度 全体会議 年4回 参加者 426人 →継続 携帯電話、インターネット利用による犯罪から子どもを守るために、保護者への啓発の推進、メディアリテラシーの醸成を図る。 →継続	青少年課
学校付近や通学路におけるパトロール活動の推進	子どもが犯罪等にあわないための安全、安心マップの作成・配布 →継続 平成20年度 地域安全自主パトロールへの支援 市内全ての小学校区(60)で自主パトロール パトロール物品の支給、活動の拠点として公民館の利用 →継続	青少年課 交通地域安全課
子ども110番の家等の防犯ボランティア活動の支援	「子どもを守る家・店」普及啓発事業 →継続	青少年課
高崎市子どものインターネット利用見守り・指導・啓発事業	→平成21年度から実施、充実	青少年課 学校教育課
非行・不登校・いじめ・家庭内や学校生活での悩みごとに対するカウンセリング	青少年悩みごと相談業務 →充実	青少年課
家庭児童相談の充実	虐待への迅速な対応 相談員の資質向上と適正配置 →継続	こども家庭課
高崎市こどもを守る地域協議会の活用	高崎市こどもを守る地域協議会 →充実 関係諸機関の団体等との連携強化 →充実	こども家庭課
ひとり親家庭の生活支援	子育て短期支援事業の推進 →継続	こども家庭課
母子家庭自立支援給付金事業	自立支援教育訓練給付事業 高等技能訓練促進費等事業 →継続	こども家庭課

施策・事業名	目標値・方向性	担当課
相談体制の充実や情報提供	母子自立支援員による就労等相談体制の整備 →充 実	こども家庭課
ひとり親家庭に対する医療費の支援	ひとり親家庭に対する医療費助成制度 →継 続	保健年金課
母子及び寡婦福祉資金貸付制度	中核市移行に伴う新たな事務として、新たに市で実施 →平成23年度から実施	こども家庭課
妊婦及び乳幼児に対する健康診査の推進	早期発見のため健康診査体制の充実 →継 続	健 康 課
障がい児に対する医療費の支援	障がい児に対する医療費助成制度 →継 続	保険年金課
教育及び保育に特別な支援を必要とする子どもについて適切な支援	ゆうあい教育（学級）、通級指導教室の充実 ゆうあい教育（学級）児童生徒数 平成20年度 小学生 222人 中学生 90人 →充 実 発達巡回相談（面談）の充実 平成18年度 175件 平成19年度 187件 平成20年度 180件 →充 実	学校教育課           保 育 課
発達障がい児への支援	・保健・福祉・教育の分野で連携した支援の実施 ・発達障がい児をサポートするスタッフのスキルアップに関する施策の実施 ・療育の推進 →実 施	障害福祉課
児童デイサービスの推進	平成16年度から実施 対象；18歳までの児童 内容；児童デイサービス →継 続	障害福祉課